

『大上地区社協』ニュース



■ NO15 ■ 平成20年7月発行 ■ 大上地区社会福祉協議会 ■ 発行責任者 市ノ澤 寅夫

『大上地区ふれあいの集い』開催

歌ったり、笑ったりの楽しいひと時でした。



挨拶する市ノ澤会長

大上地区社会福祉協議会主催による「大上地区ふれあいの集い」は、7月5日（土）午前11時から要援護者62名、付添い者1名、社協会員62名の125名が出席して大上自治会館で開催された。



会員と談笑しながらの昼食会

最初に市ノ澤会長の挨拶があった後、市内在住の池田郁子さんによる健康体操で全員が体をほぐし、昼食会に入った。



椅子に座ったままでの健康体操

昼食は会員も加わってなごやかなうちに進み、食後は綾瀬女性防犯会会員18名による防犯寸劇が演じられ、出席者は、笑いの中にも真剣に見入っていた。そして大上睦会の7名による大正琴の演奏では、「たなばたさま」など6曲を歌って終わりとなった。

また、おみやげには大上11区の及川さん、石井さん手作りの布製ティッシュペーパーケースをいただくなど、“顔の見えるお付き合い”のきっかけになった集いでした。

大正琴・大上睦会



大正琴に合わせてみんなで合唱

綾瀬女性防犯会



防犯寸劇を真剣に見入るみなさん

